



**平成 24 年度高大連携授業**

# **後期授業要目**

(科目概要)

大学コンソーシアムあきた

## 目 次

1	生命倫理学の現在	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	Making a School Newspaper	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 2
3	保健医療・リハビリテーション入門	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	宇宙への道	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 4
5	コンピュータ、もっと役に立ちます	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 5
6	楽しく学ぶ数理意思決定入門	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 6
7	高校数学から大学への数学へ	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 7
8	国際教養学への招待	(国際教養大学)	・ ・ ・ ・ ・ 8
9	秋田 DE 観光	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 9
10	法学の面白さ、難しさ	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 10
11	高校生のためのグローバル経済入門	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 11
12	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	・ ・ ・ ・ 12
13	デザイン・アート・クラフトの現状と近未来・パートⅡ	(秋田公立美術工芸短期大学)	・ ・ ・ 13
14	情報とデザイン	(秋田公立美術工芸短期大学)	・ ・ ・ 14
15	高校生のスポーツ栄養学	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ 15
16	言葉の世界へようこそ！	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ 16
17	暮らしを創る介護福祉とは	(日本赤十字秋田短期大学)	・ ・ ・ ・ 17
18	秋田戦略学Ⅱ	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 18
19	秋田戦略学Ⅴ	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 19

### 高校を通じて秋田大学への申込が必要な科目

以下の2科目は、単位取得予約型授業です。

○ 18 秋田戦略学Ⅱ ～秋田の地域理解と活性化～

○ 19 秋田戦略学Ⅴ ～メンタルヘルスと自殺予防対策～

※開講大学である<秋田大学>より県内各高校長宛てにお知らせを送付してあります。

受講を希望する場合は担任の先生に相談してください。

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

<input checked="" type="checkbox"/> 従来型授業		<input type="checkbox"/> 単位取得予約型授業		<b>大学等名</b>		秋田大学					
<b>科目名</b> (サブタイトル)		生命倫理学の現在 ～現代における命の処遇をめぐる諸問題を考える～		<b>科目 担当者</b>		(学部・学科) 教育推進総合センター (職・氏名) 教授 銭谷 秋生					
<b>授業概要</b>											
現代において、人間の命の処遇をめぐる登場してきている倫理的諸問題を概観し、そのうちのいくつかの問題——まだ誰も答えを見出していない問題——を、受講者と対話しながらじっくりと考えてみます。											
<b>授業方法 と留意点</b>		プリントを配布して、それに沿って話していきます。毎回、受講者の意見を訊いていきますので、積極的に参加して下さい。									
<b>授 業 計 画</b>											
10月 5日 第1講：ガイダンスとして、今日、人間の命の処遇についてどんな問題が生じているのかを説明した後、最初の問題として「生殖についての女性の自己決定権」をめぐる問題を考えます。											
10月 12日 第2講：生まれる者の「質を選ぶ」技術（出生前診断技術と選別的中絶）を使用することをどう考えればいいのかという問題を考えます。											
10月 19日 第3講：家畜に適用されているクローン技術を用いて人間を生みだしていいかという問題を考えます。											
10月26日 第4講：すべての人間の命を平等に尊重する必要はないとする「パーソン論」と呼ばれる倫理学的立場を紹介し、検討します。											
11月 2日 第5講：重度障害新生児の安楽死をめぐる今日の論争を紹介し、検討します。											
<b>テキスト</b>		講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。									
<b>参考文献</b>		授業のなかで紹介します。									
<b>開講時期</b>		後期	金曜日 17:30～19:00		<b>開講日</b>		10/5	10/12	10/19	10/26	11/2
<b>関連科目</b>					<b>会 場</b>		カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

## 赤字は変更箇所

平成24年度高大連携授業&lt;後期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業		□単位取得予約型授業		大学等名	秋田大学				
科目名 (サブタイトル)	Making a School Newspaper			科目 担当者	〈学部・学科〉教育推進総合センター (職・氏名) 助教 グラフストロム・ベン				
<b>授業概要</b> In this class, students will learn about foreign culture by learning how to design a school newspaper and write articles in English. Also we will print our own newspaper! School Newspaperのデザインと記事の書き方を学び、実際に新聞を作成することを通じて、海外の文化と実用的な英語を習得する。									
<b>授業方法と留意点</b> The class will be in English. A maximum of 20 students may join. Students with Beginner, Intermediate, or Advanced English are welcome. 本授業は英語で行う。定員は20人。英語能力は初級～上級。 新聞を作る経験がない者でもいい。									
<b>授 業 計 画</b>									
<b>10月10日</b> レッスン1 : Class introduction, learn about foreign newspapers and culture									
<b>10月17日</b> レッスン2 : Learn how to interview people, and write short articles in English									
<b>10月24日</b> レッスン3 : Write your own article									
<b>10月31日</b> レッスン4 : Fix your article and hand in. Work on a PC to make the newspaper.									
<b>11月7日</b> レッスン5 : Distribute the newspapers to the class. Wrap-up activities.									
テキスト	なし								
参考文献	辞書や電子辞書など								
開講時期	後期	水曜日	17:45~19:15	開講日	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

<input checked="" type="checkbox"/> 従来型授業 <input type="checkbox"/> 単位取得予約型授業		大学等名	秋田大学						
科目名 (サブタイトル)	保健医療・リハビリテーション入門		科目 担当者	(学部・学科) 医学部 保健学科 (職・氏名) 助教 大高 麻衣子					
<b>授業概要</b> 看護職, 理学療法士, 作業療法士になるには, どのようなことを学ぶのか, またそれぞれの領域に対する理解を深めるため保健医療・リハビリテーションの場面を紹介しながら解説します。									
授業方法 と留意点	保健, 医療, リハビリテーションに関連職種に関心の有無に限らず, 健康について考えたい高校生に向けてお話しします。								
<b>授 業 計 画</b>									
1回目 10月3日(水) 看護学専攻 母子看護学講座 助教 大高 麻衣子 「小児看護について」									
2回目 10月10日(水) 理学療法学専攻 理学療法学講座 准教授 佐竹 将宏 「内部障害って何?～肺や心臓の働きを考えてみよう」									
3回目 10月17日(水) 作業療法学専攻 作業療法学講座 助教 高橋 恵一 「生活へのアプローチ ～作業療法の紹介～」									
テキスト	なし								
参考文献	なし								
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	10/3	10/10	10/17		
関連科目	なし			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ		

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業		□単位取得予約型授業		大学等名	秋田大学			
科目名 (サブタイトル)	宇宙への道			科目 担当者	(学部・学科) 工学資源学部附属ものづくり創造工学センター (職・氏名) 助教 和田 豊			
<b>授業概要</b> 宇宙開発や、宇宙探査技術の導入部を、「はやぶさ」の活躍を交えながら紹介。また実際に火薬で飛ばすモデルロケットの製作・打上げを実施するなど体験型の授業を実施し宇宙工学の基礎を体験しながら学習する。								
<b>授業方法 と留意点</b>		文系・理系問わず、宇宙に興味のある高校生を対象とする。高校で習う簡単な数学や物理の法則を用いた計算を行うが、文系の学生にも理解できるように指導する。						
<b>授 業 計 画</b>								
<p>1. ガイダンス (9:30~11:00) 今まで打上げられた日本のロケット、人工衛星の紹介。宇宙食・テラフォーミングなど有人開発について。能代宇宙イベントなど、秋田県の宇宙関連活動の紹介。</p> <p>2. ロケット (11:10~12:40) 化学ロケット (固体、液体、ハイブリッド)、分類 (単段、多段、クラスター、再使用) について動画を用いながら解説。簡単なロケットの挙動に関する計算。</p> <p style="text-align: center;">~ 12:40~13:20 (昼食時間) ※昼食を持参してください ~</p> <p>3. モデルロケット製作・打上げ (13:20~14:50) 第2回の授業で学んだ、ロケットの構造原理を頭に入れながらモデルロケットの製作と打上げを実施する。</p> <p>4. 宇宙探査機と人工衛星 (15:00~16:30) はやぶさの活躍を例に挙げながら、宇宙探査機について説明する。人工衛星の技術を開発し、缶サットを紹介する。最後に、宇宙関係の職業や宇宙工学を勉強できる大学等の進学先についても紹介する。</p> <p><b>&lt;その他&gt; この授業は、秋田大学手形キャンパスを会場に開講します。</b> 住所 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 電話018-889-2806 工学資源学研究科附属ものづくり創造工学センター 創造組立作業室</p>								
テキスト								
参考文献								
開講時期	後期	日曜日 集中		開講日	10/7	10/7	10/7	10/7
関連科目				会場	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

従来型授業

単位取得予約型授業

大学等名

秋田県立大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	コンピュータ、もっと役に立ちます ～コンピュータの活用法の応用～	<b>科目 担当者</b>	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科 (職・氏名) 准教授 廣田千明
------------------------	-------------------------------------	-------------------	--

**授業概要** 私たちの身のまわりにある問題をコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用法を学びます。

<b>授業方法 と留意点</b>	
----------------------	--

**授 業 計 画**

授業内容

- 第1週 「野球の打順解析」 (廣田千明准教授)
- 第2週 「バーチャルな世界を創る」 (寺田裕樹助教)
- 第3週 「ヘッドホンで立体音響システムの実現」 (渡邊貫治助教)
- 第4週 「インターネットで動くソフトを作ろう(前編)」 (能登谷准教授)
- 第5週 「インターネットで動くソフトを作ろう(後編)」 (能登谷准教授)

**<その他>** この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。  
住所 〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4  
電話 0184-27-2000

<b>テキスト</b>									
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	後期	火曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業		□単位取得予約型授業		大学等名	秋田県立大学		
科目名 (サブタイトル)	楽しく学ぶ数理意思決定入門 ～高等学校で学んでいる数学はとても役に立っています～	科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 経営システム工学科 (職・氏名) 准教授 星野満博				
<b>授業概要</b> 高等学校で学ぶ数学は、様々なところで役に立っています。高等学校で習う数学を用いて、大学で学ぶ経営科学や応用数学の話を「お買い物」を例にやさしく紹介します。情報・確率と意思決定が主なテーマです。							
<b>授業方法と留意点</b> 経営科学および応用数学の内容で演習形式（参加型）の授業となります。難しい理論もありますが、受講者が積極的に参加し、自ら計算（難しくありません）することにより、楽しみながら、数学を学ぶ意味について考えて頂きます。コンピューターを用いた高度な計算も紹介します。							
<b>授 業 計 画</b>							
<p>・テーマ1：不確実性を伴う数理意思決定問題（お買い物の科学1，難易度：易しい～普通）</p> <p>あなたは、あるツアー（旅行）に参加します。家族に頼まれている特定のお土産をこれから巡る5箇所の観光地のどこかで買う必要があります。そのお土産は、どこの観光地でも買うことができる。したがって、できるだけ安い店で買いたいと考えている。ただし、それぞれの観光地での値段は現地に行くまでわからないし、ツアーでは戻ることができないので、買うか買わないかを訪れた観光地で即決しなければいけない。</p> <p>さあ、どうすれば、一番安いところで、買うことができるのでしょうか？</p> <p>このテーマは意外なところで、高度な数学へつながっています。</p> <p>以下、タイトルのみです。詳細は、後日のお楽しみ。</p> <p>・テーマ2：意思決定手法 AHP。あなたが、ほんとうにほしいものは、どれ？</p> <p>（お買い物の科学2，難易度：楽しい）</p> <p>2つのテーマの内容を3回（時間）の授業で解説致します。</p> <p>また、コンピューターを用いた高度な計算も紹介します。</p> <p>※ 文系理系問わず、高校1年生でも無理なく理解できます。</p> <p style="text-align: center;">～ 12:45～13:30（昼食時間）※昼食を持参してください ～</p>							
テキスト	プリントを配布します。						
参考文献							
開講時期	後期	日曜日	集中	開講日	10/28	10/28	10/28
関連科目	数学，情報			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

<input checked="" type="checkbox"/> 従来型授業		<input type="checkbox"/> 単位取得予約型授業		大学等名	秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	高校数学から大学への数学へ ～大学の数学を見てみよう～		科目 担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 経営システム工学科 (職・氏名) 准教授 木村 寛					
<b>授業概要</b> 大学で学ぶ数学について、その基礎的考え方を高校生でもわかるように分かり易く解説します。また大学で学ぶ数学が実社会にどのように用いられているかなど、その数学的手法を紹介します。									
授業方法 と留意点	高校1年生からの受講が可能です。数学が得意、不得意に関わらず、興味を持っている人、大歓迎です。また数学の現代社会への活用法に興味がある人も大歓迎です。								
<b>授 業 計 画</b>									
第1講 大学1年で学ぶ数学 ～解析学・線形代数学～  第2講 社会科学、医学、理工学、経営、経済など、多くの分野で必須の数学 ～数理統計学～  第3講 現実問題を解決する応用数学 ～最適化理論・数理計画法・ゲーム理論～  <授業日程> ○10月21日(日) 第1講 9時30分～11時00分 第2講 11時15分～12時45分 ～ 12:45～13:30 (昼食時間) ※昼食を持参してください ～ 第3講 13時30分～15時00分									
テキスト									
参考文献									
開講時期	後期	日曜日 集中		開講日	10/21	10/21	10/21		
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ		

## 赤字は変更箇所

平成24年度高大連携授業&lt;後期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業		□単位取得予約型授業		大学等名	国際教養大学					
科目名 (サブタイトル)	国際教養学への招待 ~Invitation to International Liberal Arts~			科目 担当者	(学部・学科) 国際教養学部 (職・氏名) 特任教授 シンゴ・L・ニシカワ					
<b>授業概要</b> 世界を理解するには何が重要か、大学での「学問」がいかに楽しいか、国際感覚を身につけるには高校時代に何を準備すべきかを国際教養大学の教員がそれぞれの専門分野の研究成果を踏まえ、様々な角度から指導します。										
<b>授業方法と留意点</b> 授業は、日本語または英語で行われます。演習やワークショップ形式を中心に行うため、積極的に授業に参加することが期待されます。なお、受講者による事前準備は必要ありません。										
<b>授 業 計 画</b>										
<p>第1講「A Journey to Become an Awesome Teacher: Exploring Teaching as a Career」遠藤秀弘助教 将来を考える上で、教員になるという選択肢を想定した方も多いのでは。国際的な視野を持つ魅力に富んだ先生として活躍するってどういうことなのでしょう。AIUで将来教員を目指している学生たちはどのようにその資質を磨いているか、また、「Awesome Teacher」として活躍する意義は何か、などAIU学生の実際の声や模擬授業などを通し、考察してみましょう。(講義は日本語で行います)</p> <p>第2講「韓国語の文字から見た外国語の発音の仕組み」崔壯源講師 となりの国、韓国で使われる文字を見て、○、×、△にしか見えないと感じている方も多いでしょう。今回の授業で、韓国語が読めるようになってみませんか。また、その発音の仕組みから、学習する諸外国語の発音などにも応用ができる方法を中心に講義します。(講義は日本語で行います)</p> <p>第3講「海外の報道に触れてみよう」シンゴ・L・ニシカワ特任教授 みなさんは日本で報じられているニュースをどのように見えていますか？同じ話題を海外のマスコミはどのように報道しているのでしょうか。海外のメディアにも目を向け、様々な角度からニュースにアプローチする重要性を考えます。(講義は日本語と英語で行います)</p> <p>第4講「Introduction to Liberal Arts Physics」奈良寧准教授 物理学とはどのような学問なのでしょう。教養として物理は必要なものなのでしょう。本講座では、現代物理学によって宇宙についてどこまで解明されたかを紹介します。大学で学ぶ物理の世界を文系志望の皆さんにも分かりやすくレクチャーします。(講義は日本語で行います)</p> <p>第5講「English, the World and Me」Cherie Brown講師 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">開講中止</span></p> <p style="color: red;">This lecture encourages students to think about what 'English' is, and what it means to them, its place in the world today, different kinds of English, and some of the everyday and fun ways people can learn English outside the classroom. After they have listened, there is a worksheet activity that can be used to follow the talk, that checks their understanding and helps them to remember the main points of the talk. (講義は英語で行います)</p>										
<b>テキスト</b>										
<b>参考文献</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">開講中止</span>										
<b>開講時期</b>	後期	土曜日13:30~15:00※第3,5講は15:15~16:45			<b>開講日</b>	10/13	10/20	10/20	11/3	11/3
<b>関連科目</b>					<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

ノースアジア大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	秋田 DE 観光		<b>科目</b>	(学部・学科) 法学部 観光学科				
			<b>担当者</b>	(職・氏名) 教授 道端 忠孝				
<b>授業概要</b>	秋田の観光をさまざまな視点から見つめます。まちなかで秋田市の魅力を味わうコーナーもあります。							
<b>授業方法と留意点</b>	秋田が持ついろいろな観光材料を見つけます。意外な魅力に驚くでしょう。気楽に参加してください。							
<b>授 業 計 画</b>								
<p>第1講 秋田の観光はおもしろい(井上寛)</p> <p>前半は講師全員による今後の授業ガイダンス。後半は「ドッグツーリズム、アニメ、韓流、・・・」など、秋田の楽しい観光コンテンツをさがします。</p> <p>第2講 美のまち——ソウルと秋田 まちなみ観光——(後藤忠志)</p> <p>意外や意外、韓国ビューティや秋田美人とともに、ソウルと秋田市は「まち」そのものが美しいのです。ここでは 両市の美しさを探求します。後半は実際に、まちなかで秋田市の美しさを堪能してみます。</p> <p>第3講 ブライダルと観光(奥正孝)</p> <p>みなさん! 「秋田美人の都市」秋田がブライダルの「まち」になり、世界各国からデザイナーが秋田に訪れますよ。</p> <p>第4講 観光立県あきたって!!(道端忠孝)</p> <p>秋田県は、今年4月に、観光文化スポーツ部を設置し、観光に力を入れます。観光産業が秋田県の基幹産業。みなさんは、どんなところを県外のお客や、外国の方にPRしますか。秋田県の強みは何でしょう。みなさんといろいろお話してみましよう。</p> <p>(開講場所) 第1講 カレッジプラザ 第2講 カレッジプラザ→フィールドワーク 第3講 カレッジプラザ→フィールドワーク 第4講 カレッジプラザ</p>								
<b>テキスト</b>	特になし							
<b>参考文献</b>	特になし							
<b>開講時期</b>	後期	水曜日	17:30~19:00	<b>開講日</b>	10/31	11/7	11/14	11/21
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

ノースアジア大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	法律学の面白さ、難しさ	<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 法学部 法律学科 (職・氏名) 准教授 佐藤 寛稔
------------------------	-------------	-------------------------	--------------------------------------

**授業概要** 「法律」の話というとても非常に堅苦しく、とっつきにくいといったイメージがあるかも知れませんが、一見すると奇妙な法律や判決が、実は先人たちの知恵の結晶だったり、意外と楽しめます。そんな楽しさに触れながら、法律学の真髄に接してみましよう。

**授業方法と留意点** 本学の5人の専任教員によるオムニバス講義です。事前の準備等は特に必要ありませんが、ノート、筆記用具を持参してください。

**授 業 計 画**

第1講 (11月5日) 民法 (担当: 孟 観燮)

第2講 (11月6日) 刑法 (担当: 秋山栄一)

第3講 (11月7日) 憲法 (担当: 佐藤寛稔)

第4講 (11月8日) 労働法 (担当: 木村 澄)

第5講 (11月9日) 行政法 (担当: 渡部高明)

<b>テキスト</b>									
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>	後期	同一週	月曜日～金曜日	<b>開講日</b>	11/5	11/6	11/7	11/8	11/9
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

## 平成24年度高大連携授業&lt;後期&gt;授業要目 (科目概要)

## S y l l a b u s

■従来型授業		□単位取得予約型授業		大学等名		ノースアジア大学				
科目名 (括弧外)	高校生のためのグローバル経済入門			科目 担当者	(学部・学科) 経済学部 経済学科 (職・氏名) 教授 鈴木 達郎					
<b>授業概要</b> 現代を理解するための1番のキーワードはグローバル化です。経済の分野でも国、企業、人間がそれにどう対応するのが最大の課題となっています。グローバル経済について、多彩な視角で、皆さんに語りかけます。										
授業方法 と留意点	グローバル化と経済の関わりについて、世界史、日本史、食糧問題、環境、情報の視角から、一話完結の講義を実施します。5人の教員によるオムニバス方式で、それぞれが個性的な授業をおこないます。									
<b>授 業 計 画</b>										
①「グローバリゼーションの歴史的展開」(藍澤光晴)：現代はグローバリゼーションの時代であると言われます。グローバリゼーションとは、ヒト・モノ・カネが国境を超えて地球規模で移動することだと定義できるでしょう。そこでグローバリゼーションの歴史を振り返りつつ、その本質を探りたいと思います。										
②「坂本龍馬がつくった商社」(國井法夫)：近代日本においてグローバル化に最初に対応したのは、ご存じ坂本龍馬でした。彼は亀山社中という貿易商社をつくり、その後、それは土佐藩の援助を受けて海援隊という名前にかわります。龍馬は、船で世界中を旅したいと考えており、この商社はその夢をかなえるための第一歩だったのかもしれませんがね。ところで、この商社はもうけていたのかな？										
③「世界中で食糧が足りなくなる日はもうすぐ？」(村中孝司)：私たちの食生活は豊かになりました。しかし、世界規模での食糧不足が訪れようとしています。干ばつや砂漠化による食糧の減産、さらに世界人口の増加による需要の増加、さらに途上国での食生活の急激な変化による大量消費がそれに拍車を掛けています。私たちは何をすべきなのでしょう。皆さんと考えます。										
④「環境汚染はどうすれば減らせるのか？」(河合伸治)：世界的規模で環境汚染が広がっています。それを減らすにはどうすればよいのでしょうか？本授業では経済的なインセンティブを利用する環境経済学の考え方について紹介したうえで、どのようにすれば環境汚染が減らせるのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。										
⑤「グローバル化と情報—クラウドの世界」(瀧森威)：Googleをとおして、クラウドの世界をのぞいてみます。クラウドの利用で、あなたのIT環境が変わります。最新のIT業界(スマホ、タブレット型端末、パソコン等)の動向とクラウドの実演を交えて、最先端の技術情報を説明します。										
テキスト	講義中に資料を配付します。									
参考文献	読むと参考になる本を講義中に紹介します。									
開講時期	後期	金曜日 17:30～19:00			開講日	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16
関連科目	現代社会 政治・経済 世界史 日本史				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

日本赤十字秋田看護大学

科目名 (サブタイトル)	高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～	科目 担当者	(学部・学科) 看護学部 看護学科 (職・氏名) 教授 宮堀 真澄
-----------------	---------------------------------	-----------	--------------------------------------

**授業概要** 各専門領域(基礎看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学、小児看護学)の看護やその活動を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深める。

**授業方法と留意点**  
・オムニバス形式で下記担当者によるリレー形式で講義をすすめます。  
・講義は、全て日本赤十字秋田看護大学にて土日集中で行います。

授 業 計 画

第1講	11月10日(土)	13:30~15:00	高校生のための基礎看護学 与薬について 担当: 講師 酒井 志保
第2講	11月10日(土)	15:15~16:45	高校生のための母性看護学 担当: 講師 猿田 了子
第3講	11月11日(日)	9:30~11:00	高校生のための老年看護学 高齢者の理解とケア 担当: 助教 佐藤美恵子
第4講	11月11日(日)	11:10~12:40	高校生のための精神看護学 心のケアの看護学 担当: 講師 宇佐美 覚
～ 12:40~13:20(昼食時間) ※昼食を持参してください ～			
第5講	11月11日(日)	13:20~14:50	高校生のための小児看護学 小児喘息について 担当: 准教授 奥山 朝子

<その他> この授業は、日本赤十字秋田看護大学を会場に開講します。

住所 〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3 電話 018-829-2229

(秋田駅東口より秋田中央交通バス日赤病院前下車 徒歩1分)

テキスト	適宜、資料を配付します。								
参考文献									
開講時期	後期	土曜日・日曜日	集中	開講日	11/10	11/10	11/11	11/11	11/11
関連科目				会場	日赤看護大	日赤看護大	日赤看護大	日赤看護大	日赤看護大

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

<input checked="" type="checkbox"/> 従来型授業		<input type="checkbox"/> 単位取得予約型授業		<b>大学等名</b>		秋田公立美術工芸短期大学				
<b>科目名</b> (サブタイトル)		デザイン・アート・クラフトの 現状と近未来・パートII		<b>科目 担当者</b>		(学部・学科) 工芸美術学科 (職・氏名) 学科長 松本研一				
<b>授業概要</b> 急激な社会の変化を背景に、デザイン・アート・クラフト等美術の世界も大きく変化し、教養として鑑賞する世界から、身近な生活と共にある日常的な価値が求められている。美術の現状と新たな世界について解説する。										
<b>授業方法 と留意点</b>		専門分野が異なる3名の教員によるオムニバス授業。								
<b>授 業 計 画</b>										
<p>第1講【変化するアートの現状と未来】教授 島屋 純晴 (彫刻. 立体造形) 13:30~15:00          これまでの美術の授業では知ることのできない、現代アートの現状を解りやすく解説し近未来のアートの方向性を考える。</p> <p>第2講【アートと人間と社会】教授 島屋 純晴 (彫刻. 立体造形) 13:30~15:00          アートが人間の社会とどの様に関わり、どの様な機能をもつのか。現代と近未来の世界における、アートの役割について考える。</p> <p>第3講【何のための表現か】教授 松本 研一 (木材工芸) 15:15~16:45          人は何故人工のモノ (芸術品や生活用品など)をつくり続け、何を表現してきたのだろうか、という素朴な疑問を足がかりにして、身近に存在するモノを改めて眺め、私たちとの関係を考えてみよう。新しい視点を獲得するために。</p> <p>第4講【これからのものづくり】教授 松本 研一 (木材工芸) 13:30~15:00          ものづくりの世界における今日の利便性や功利性の功罪を眺め、これからのものづくりに求められているのは何かを考察する。使い捨てではない持続性のあるものづくりのために。</p> <p>第5講【アート・プロジェクトとは何か】准教授 芝山 昌也 (彫刻) 15:15~16:45          最近よく耳にするアート・プロジェクトについて、世界の事例から秋田の事例までをとりあげて領域を超えた取り組みの面白さと現状について説明する。</p>										
<b>テキスト</b>										
<b>参考文献</b>										
<b>開講時期</b>		後期 土曜日13:30~15:00※第3,5講15:15~16:45		<b>開講日</b>		11/17	11/24	11/24	12/1	12/1
<b>関連科目</b>				<b>会 場</b>		カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

秋田公立美術工芸短期大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	情報とデザイン	<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 産業デザイン学科 (職・氏名) 准教授 斐 鎮爽
------------------------	---------	-------------------------	-------------------------------------

**授業概要** 情報デザインは、情報を対象者に的確に伝えるための手法であり、何らかの情報を他人に伝達しようとする際には、必ず情報をデザインするという行為が必要になる。情報社会と言われる現代において、情報をどのような方法でデザインするかを学ぶ。

**授業方法**  
**と留意点**

・授業はオムニバス形式で、下記の担当者によるリレー形式の講義

授 業 計 画

- 第1講 情報とデザイン (情報デザイン) 准教授 斐 鎮爽  
見えない情報の視覚化や様々な情報をコミュニケーションの道具にする際に必要となるデザインの手法について解説します。
- 第2講 情報とデザイン (タイポグラフィ) 教授 官能 右泰  
文字の誕生から文字情報とデザインの魅力について、近代グラフィックデザインの確立までを社会背景と合わせて解説します。
- 第3講 情報とデザイン (ポスターデザイン) 准教授 坂本 憲信  
広告や公共等それぞれの目的に応じたポスター表現について、様々な作例を鑑賞しながらその役割や魅力について解説します。
- 第4講 情報とデザイン (パッケージデザイン) 准教授 孔 鎮烈  
パッケージデザインの機能と形について考察します。また、身近なデザインの事例を取り上げ、裏話を紹介します。簡単な演習も行います。
- 第5講 情報とデザイン(イラストレーション) 助教 阿部 由布子  
グラフィックデザインの観点から、イラストレーションを制作するさい踏まえなければならない“情報の種類とその扱い方”について解説します。

**テキスト**

**参考文献**

**開講時期**

後期

土曜日 13:30～15:00

**開講日**

9/29

10/6

10/13

10/20

11/3

**関連科目**

**会場**

カレッジプラザ

カレッジプラザ

カレッジプラザ

カレッジプラザ

カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

聖霊女子短期大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	高校生のスポーツ栄養学	<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生活文化科 (職・氏名) 講師 大野 智子
------------------------	-------------	-------------------------	----------------------------------

**授業概要** スポーツをする高校生に必要な栄養・食事の管理について理解し、実践できる力を養うことを目標とします。

**授業方法と留意点** スポーツ栄養学に興味がある方ならば男女問わず受講可能です。将来、管理栄養士を目指している方や運動部のマネージャーをしている方も歓迎します。

授 業 計 画

第1講：栄養学とは [講義] 講師 大野 智子  
食品に含まれる栄養素の働き、人体における消化・吸収など栄養学の基礎を学びましょう。

第2講：高校生のスポーツ栄養学 [講義] 講師 大野 智子  
スポーツ栄養学とは？競技力向上のために必要な栄養学の知識を深めましょう。

第3講：栄養・食事管理の実践 [演習] 講師 大野 智子  
一日に必要なエネルギー量とは？食事摂取基準と競技特性から何をどのくらい食べたらよいか理解しましょう。

第4講：スポーツと食事～献立の基本～ [実習] 講師 大野 智子  
食品の特性を理解し、食事設計のコツを覚えましょう。 助手 豊嶋瑠美子

第5講：スポーツと食事～献立の応用～ [実習] 講師 大野 智子  
栄養バランスのよい食事とは？実際に調理、試食して 助手 豊嶋瑠美子  
評価してみましょう。

〈その他〉 第4・5講は、聖霊女子短期大学を会場に開講します。

住所 〒011-0937 秋田市寺内高野10-33

(秋田駅東口より秋田中央交通バス土崎方面(新国道経由)に乗車

「高野二区」下車 徒歩5分)

電話 018-845-4111

<b>テキスト</b>	プリントを配布します。							
<b>参考文献</b>	授業時に紹介します。							
<b>開講時期</b>	後期	土曜日13:30~15:00 ※第3,5講15:15~16:45	<b>開講日</b>	10/13	10/20	10/20	11/10	11/10
<b>関連科目</b>			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	聖短	聖短

赤字は変更箇所

平成24年度高大連携授業&lt;後期&gt;授業要目(科目概要)

## Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名

聖霊女子短期大学

<b>科目名</b> (サブタイトル)	言葉の世界へようこそ！ ～言語学への招待～	<b>科目</b> <b>担当者</b>	(学部・学科) 生活文化科 (職・氏名) 講師 ジョン・サーロー					
<b>授業概要</b> 何気ない気持ちで毎日使っている(言語)言葉を意識する。コミュニケーションの観点から言葉の大切さや面白さを体験させる。								
<b>授業方法と留意点</b>	参加者数により変わるが、グループワーク、討論と講義を行う。							
<b>授 業 計 画</b>								
第1講 言語学の定義 (基本的な概念及び用語の説明)								
第2講 音声学と音韻論 (発音の仕方)								
第3講 語形論・統語論 (単語の作り方・語順・文構造)								
第4講 意味論・心理言語学 (単語に意味はあるのか)								
第5講 社会言語学・方言学 (年齢・性別などによる言葉の使い方)								
<b>テキスト</b>	なし プリントを授業中に配布する。							
<b>参考文献</b>	なし							
<b>開講時期</b>	後期	火曜日 17:30～19:00	<b>開講日</b>	10/16	10/23	10/30	11/13	11/20
<b>関連科目</b>			<b>会場</b>	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

<input checked="" type="checkbox"/> 従来型授業		<input type="checkbox"/> 単位取得予約型授業		<b>大学等名</b>		日本赤十字秋田短期大学			
<b>科目名</b> (サブタイトル)		暮らしを創る介護福祉とは ～「生きる」を支える人になる～		<b>科目</b> <b>担当者</b>		(学部・学科) 介護福祉学科 (職・氏名) 講師 高橋 謙一			
<b>授業概要</b>		暮らしと介護福祉、人を支える意味について理解を深めます。							
<b>授業方法と留意点</b>		高等学校での社会福祉に関する学びを基礎に、介護福祉について講義とグループワークで理解を深めます。							
<b>授 業 計 画</b>									
第1講 平成24年10月20日 (土) 13:00～14:30 人間の尊厳を支える介護福祉活動とは 講師 高橋 謙一									
第2講 平成24年10月20日 (土) 14:45～16:15 その人らしさを支える介護者の視点 講師 高橋 謙一									
<その他> この授業は、日本赤十字秋田短期大学を会場に開講します。 住所 〒010-1492 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3 電話 018-829-2229 (秋田駅東口より秋田中央交通バス日赤病院前下車 徒歩1分)									
<b>テキスト</b>									
<b>参考文献</b>									
<b>開講時期</b>		後期		土曜日 集中		<b>開講日</b>		10/20 10/20	
<b>関連科目</b>				<b>会場</b>		日赤短大 日赤短大			

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

□従来型授業		■単位取得予約型授業		大学等名	秋田大学											
科目名 (サブタイトル)	秋田戦略学Ⅱ ～秋田の地域理解と活性化～		科目 担当者	(学部・学科) 教育推進総合センター (職・氏名) 教育推進主管 川東 雅樹												
<b>授業概要</b> 「秋田の地域理解と活性化」では、秋田を元気にしていくためにまずは秋田という地域をよく理解すること、つまり、他地域にはない特徴や良い面に気づき、それを伸ばしていく方策を考えていきます。若者らしい豊かな発想を持って集まって下さい。多彩な専門分野の講師陣と秋田を元気にする手立てについて考えてみませんか？																
<b>授業方法と留意点</b> 教員からの一方向の情報提供にとどまらず、教員と学生、学生間での議論や対話を重要視します。学生の皆さんに身近なテーマを取り上げる予定ですので積極的に参加してください。																
<b>授 業 計 画</b>																
<p>「秋田戦略学」は、秋田の高等教育機関に所属する研究者が連携し、地域ならではの課題を学術的な研究や調査に基づいて考察するものです。秋田という地域が抱える課題を発見し、それぞれの課題解決の方策や展望について教員と学生がともに考えていきます。</p> <p>特にこの授業では、課題解決へのアプローチを特定の学問分野に限定せず、理系・文系という二分法を乗り越えて様々な観点から考察することを特徴としています。</p> <p>【進行予定と進め方】</p> <p>▼科目コーディネーター 勝又美智雄 (国際教養大学・教授, 図書館長)</p> <p>▼授業内容 (順番は仮のもので、第1回の際にお知らせします)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">第1回 授業の総論</td> <td style="width: 50%;">第2回 中心市街地のにぎわい創出</td> </tr> <tr> <td>第3回 中心市街地の観光資源</td> <td>第4回 内陸線沿線の観光資源</td> </tr> <tr> <td>第5回 地域におけるアートの役割</td> <td>第6回 秋田の都市景観を考える</td> </tr> <tr> <td>第7回 デザインから見た建物と景観</td> <td>第8回 授業のまとめ 休日を利用した特別講義 秋田市内観察</td> </tr> </table> <p>▼授業形態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各回で採用する授業方法は主に講義形式で、これに学生による調査、討議、報告等も加えていきます。</li> <li>複数の機関の教員で授業を担当します。(担当予定教員の所属……国際教養大学, ノースアジア大学, 秋田公立美術工芸短期大学, 聖園学園短期大学, 秋田工業高等専門学校, 秋田大学)</li> </ul>									第1回 授業の総論	第2回 中心市街地のにぎわい創出	第3回 中心市街地の観光資源	第4回 内陸線沿線の観光資源	第5回 地域におけるアートの役割	第6回 秋田の都市景観を考える	第7回 デザインから見た建物と景観	第8回 授業のまとめ 休日を利用した特別講義 秋田市内観察
第1回 授業の総論	第2回 中心市街地のにぎわい創出															
第3回 中心市街地の観光資源	第4回 内陸線沿線の観光資源															
第5回 地域におけるアートの役割	第6回 秋田の都市景観を考える															
第7回 デザインから見た建物と景観	第8回 授業のまとめ 休日を利用した特別講義 秋田市内観察															
テキスト	指定しません。															
参考文献	各回に紹介します。															
開講時期	後期	木曜日 18:00～20:00 小レポート記載時間を含む	評価方法		各回に、到達目標に応じた小レポートを課します。また最終試験としてレポートを課す予定です。6回以上の出席がない場合は成績評価の対象としません。											
開講日	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22								
会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ								

平成24年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

□従来型授業		■単位取得予約型授業		大学等名	秋田大学											
科目名 (サブタイトル)	秋田戦略学V ～メンタルヘルスと自殺予防対策～		科目 担当者	(学部・学科) 教育推進総合センター (職・氏名) 教育推進主管 川東 雅樹												
<b>授業概要</b> 「メンタルヘルスと自殺予防対策」では、精神の健康に関わる課題を人間の発達段階に応じて論じ、また自殺をいかに予防するかについて考えていきます。																
<b>授業方法と留意点</b> 教員からの一方向の情報提供にとどまらず、教員と学生、学生間での議論や対話を重要視します。学生の皆さんに身近なテーマを取り上げる予定ですので積極的に参加してください。																
<b>授 業 計 画</b>																
<p>「秋田戦略学」は、秋田の高等教育機関に所属する研究者が連携し、地域ならではの課題を学術的な研究や調査に基づいて考察するものです。秋田という地域が抱える課題を発見し、それぞれの課題解決の方策や展望について教員と学生がともに考えていきます。</p> <p>特にこの授業では、課題解決へのアプローチを特定の学問分野に限定せず、理系・文系という二分法を乗り越えて様々な観点から考察することを特徴としています。</p> <p>【進行予定と進め方】</p> <p>▼科目コーディネーター 佐々木久長 (秋田大学医学部・准教授)</p> <p>・複数の機関の教員で授業を担当します。(担当予定教員の所属……国際教養大学, 聖園学園短期大学, 日本赤十字秋田短期大学, 秋田大学)</p> <p>▼授業内容 (順番は仮のもので、第1回の際にお知らせします)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">第1回 授業の総論</td> <td style="width: 50%;">第2回 地域づくりと自殺予防対策</td> </tr> <tr> <td>第3回 心を大切に生活について</td> <td>第4回 地域高齢者の生活とメンタルヘルス</td> </tr> <tr> <td>第5回 成人期のメンタルヘルス</td> <td>第6回 身体の健康とメンタルヘルス</td> </tr> <tr> <td>第7回 子どもの心とメンタルヘルス</td> <td>第8回 授業のまとめ</td> </tr> </table> <p>▼授業形態</p> <p>・各回で採用する授業方法は主に講義形式で、これに学生による調査、討議、報告等も加えていきます。</p>									第1回 授業の総論	第2回 地域づくりと自殺予防対策	第3回 心を大切に生活について	第4回 地域高齢者の生活とメンタルヘルス	第5回 成人期のメンタルヘルス	第6回 身体の健康とメンタルヘルス	第7回 子どもの心とメンタルヘルス	第8回 授業のまとめ
第1回 授業の総論	第2回 地域づくりと自殺予防対策															
第3回 心を大切に生活について	第4回 地域高齢者の生活とメンタルヘルス															
第5回 成人期のメンタルヘルス	第6回 身体の健康とメンタルヘルス															
第7回 子どもの心とメンタルヘルス	第8回 授業のまとめ															
テキスト	指定しません。															
参考文献	各回に紹介します。															
開講時期	後期	木曜日 18:00～20:00 小レポート記載時間を含む		評価方法	・各回に、到達目標に応じた小レポートを課します。また最終試験としてレポートを課す予定です。6回以上の出席がない場合は成績評価の対象としません。											
開講日	11/29	12/6	12/13	12/20	1/10	1/24	1/31	2/7								
会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ								